

残留塩素濃度測定用試薬

DPD 試薬

錠剤タイプ



- NO.1：遊離残留塩素用
- NO.3：総残留塩素用
- フェノールレッド：PH用

粉末タイプ



- NO.1：遊離残留塩素用

BTB 溶液



- PH用
(プロムチモールブルー)

主な納入先

- 学校施設、フィットネスクラブ、スポーツクラブ等のプール
- ホテル・旅館等の特定建物管理関連業者
- スーパー銭湯、温泉、公衆浴場等の衛生管理関連業者
- 受水槽・簡易専用水道・ビル管理関連業者
- 水道工事・水処理関連業者
- 食品衛生関連業者

錠剤タイプの特長

- ① 10年間の長期品質保証
- ② 極めて正確な発色精度
- ③ 緩衝液不要の1剤タイプ
- ④ ラピッドタイプ(即溶性)なので約15秒で溶解します。
- ⑤ 新プリスターパック採用で手に触れずに素早く投入できます。(1粒々に空間を持たせて錠剤を保護)
- ⑥ NO.1：100錠入り、250錠入りの2種
NO.3、フェノールレッド：250錠入りのみ

粉末タイプの特長

- ① 錠剤より早く溶け、残留塩素との反応が早い。
- ② 緩衝液不要の1剤タイプ。
- ③ 1年間の品質保証
- ④ デジタル測定器にも使用可能。
- ⑤ 100包入り

取り扱い上の注意

- 口に入れると危険ですので、幼児などの手が届かない場所に保管してください。
- 直射日光をさけて保管してください。
- 変色した試薬は使用できません。

飲料水、プール水、浴槽水

水質検査

水質検査事業会社との提携により、低価格での水質検査を承っております。お気軽にご相談ください。

- プール水6項目セット (一般細菌、大腸菌、有機物(過マンガン酸カリウム消費量)、PH値、濁度、残留塩素)
- トリハロメタン5項目セット
(クロロホルム、ジブロモクロロメタン、プロモジクロロメタン、プロモホルム、総トリハロメタン)
- 浴槽水3項目セット (大腸菌群、有機物(過マンガン酸カリウム消費量)、濁度)
- レジオネラ属菌(定量検査) (10CFU/100ml未満)
- 特定建物(ビル管法)に基づく検査・受水槽清掃後の検査

残留塩素濃度測定用

チェック・キット



■ロビポンド残留塩素測定器(比色測定法)が更に進化を遂げ新登場。
■コンティニュアス・カラーディスクを搭載したチェック・キットは切れ目なしに変化する標準ディスクにより誰でも簡単に個人差なく測定できることは勿論、中間の値も正確に読み取ることができます。

特 長

- コンパクトで携帯性に優れています。
- 極めて簡単なので化学薬品の知識を必要としません。
- 各テスト項目に相応した錠剤が付属しています。
- 試薬は緩衝液不要の錠剤で即溶性タイプなので素早く測定できます。
- 丈夫なキャリング・ケース付きです。
- すぐにそのまま使えます。

チェック・キットのセット内容

- チェック・キット本体……………1台
- 塩素濃度測定用ディスク……………1枚
- PH測定用ディスク……………1枚
- テストセル……………3本
- DPD NO.1 錠剤(遊離塩素用)……………30錠
- DPD NO.3 錠剤(総残留塩素用)……………30錠
- フェノールレッド(PH用)……………30錠
- 取扱説明書……………1部
- キャリング・ケース……………1個

測定方法

1. 項目に合わせディスクを本体にセットします。
2. 2本のテストセルにそれぞれ10ml採水し1本のテストセルに試薬を溶かします。
3. 試薬を溶かしたテストセルをチェック・キットの右側の仕切にセットし、採水だけのテストセルを左側にセットします。
4. 左右の色が最も近似するところの値を読み取ります。なお、発色後1分以内に読み取ってください。

■総残留塩素測定方法

- ①DPD NO.1で測定後、テストセルに追加でDPD NO.3を溶かし2分間放置します。
- ②その後、ディスクの値を読み取ります。

■測定範囲

- ・残留塩素ディスク：0~2.0mg/l
- ・PHディスク：6.5~8.4

■結合塩素計算方法

$$\text{総残留塩素} - \text{遊離残留塩素} = \text{結合塩素}$$

備考：残留塩素測定のためのキット、BTB溶液のディスクもございます。

【販売店】

蔵王産業株式会社

(商事営業本部第2課)

〒152-0022 東京都目黒区柿の木坂 1-5-1

TEL : 03(5701)7272 FAX : 03(5701)7575